

ふるさと大好き！ とともに生きよう いそべっ子

坂井市立磯部小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	1回
地域及び家庭への学校公開	6回(のべ) 6日

(2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	30人
授業ボランティア(含:低ボラ)	120人
登下校支援ボランティア	800人
読み聞かせボランティア	120人

(3) 特色ある活動

テーマ「学力の向上と授業改善」

朝の読み聞かせ活動

本校では、毎月2回、1～3年生を対象にボランティアの方11名による読み聞かせ活動が実施されています。

8年前からの活動で、水曜日の朝の読書タイムを活用し、ボランティアの方が各クラスに入り、子どもたちに絵本や紙芝居などの読み聞かせを行ってくださっています。

子どもたちは、この時間をとても楽しみにして、瞳をキラキラさせながらお話の世界をじっくり楽しんでいます。

ボランティアの中には、発足当初から活動を継続されている方や、お子さんが卒業されても活動を続けている方もいます。

今年のPTA広報誌90号では「ありがとう読み聞かせボランティアさん」のテーマのもと

特集記事が掲載されました。記事の中のボランティアさんの活動を通しての感想は、「ある日、知らない子どもさんから、『今度はいつ来るの?』と聞かれました。子どもたちは、私たちが来るのを待っているんだ、という思いで今まで続けてこられました。」

「子どもたちの反応がすぐ返ってくるので楽しいです。」子どもたちの声は「いろんな本を読んでもらうと、終わった後、心がおもしろくなったり、わくわくしたりします。」「最初は本を読むことがめんどくさかったけど、読んでくれた本のシリーズを昼休み

に見ています。」等でした。



成果と課題

読み聞かせが低学年から本に親しむきっかけとなって、読書好きが増え、毎朝の読書タイムを楽しみにしている子が多くなった。

課題は、読書の質をあげて、学年に応じた内容の読書ができるようにすることといかに読解力向上に結びつけるかである。

